

令和5年度

第1回  
支会長・支会理事長会



令和4年5月27日  
(オンライン開催)

宮崎県教育研究連合会

# 令和5年度 第1回 支会長・支会理事長会 次第

- 1 開会宣言
- 2 あいさつ
- 3 議事
  - (1) 令和4年度 事業報告
  - (2) 令和4年度 会計決算並びに監査報告
  - (3) 令和5年度 本部役員承認、表彰者確認
  - (4) 令和5年度 基本方針、努力目標及び事業計画(案)
  - (5) 令和5年度 会費及び予算(案)
  - (6) 令和5年度 各事業計画等 ①～④
  - (7) 令和5年度 代表委員会 大会宣言(案)
- 4 諸連絡
  - (1) 理事長関係
  - (2) 事務局関係
  - (3) 広報部関係
  - (4) 教育研究全国大会宮崎大会関係
- 5 閉会宣言

---

## 令和5年度 第1回 支会長・支会理事長会 議案書 目次

|     |                                      |         |
|-----|--------------------------------------|---------|
| 1   | 宮崎県教育研究連合会 綱領・基本方針・組織等               | p.1～2   |
| 2   | 議案                                   |         |
| (1) | 令和4年度 事業報告                           | p.3     |
| (2) | 令和4年度 会計決算並びに監査報告                    | p.4～5   |
| (3) | 令和5年度 本部役員                           | p.6～7   |
| (4) | 令和5年度 基本方針、努力目標及び事業計画(案)             | p.8～9   |
| (5) | 令和5年度 会費及び予算(案)                      | p.10～11 |
| (6) | 令和5年度 各事業計画等                         |         |
| ①   | 教師力向上セミナー(案)                         | p.12    |
| ②   | スクールマネジメント研修(案)                      | p.13    |
| ③   | 研究員制度(案)                             | p.14～15 |
| ④   | Empower Meeting(案)                   | p.16    |
| (7) | 令和5年度第55回代表委員会大会宣言(案)                | p.17    |
| 3   | 諸連絡                                  |         |
| (1) | 理事長関係                                |         |
| ①   | デジタルアーカイブ事業(継続事業)                    | p.18    |
| ②   | DX 推進計画(継続事業)                        | p.19    |
| ③   | 令和5年度支会役割分担ローテーション                   | p.20    |
| ④   | 令和5年度全日教連・教文研 研修予定参加割当               | p.21    |
| (2) | 事務局関係                                |         |
| ①   | 感染症対策ガイドライン                          | p.22～23 |
| ②   | Zoomアカウントの支会での使用について                 | p.24    |
| ③   | 各支会提出物(会報用写真(支会長・支会理事長)、支会役員名簿、会員名簿) | p.25    |
| (3) | 広報部関係                                |         |
| ①   | 宮教研連広報メールグループへの加入について                | p.26～27 |
| (4) | 教育研究全国大会宮崎大会関係                       |         |
| ①   | 教育全国大会第2次案内(参加者とりまとめ)                | p.28～   |

# 宮崎県教育研究連合会

## 1 綱領

～美しい日本人の心を育てる教育の創造～

- (1) わたしたちは、社会的及び歴史的使命を自覚し、教育関係職員としての人格見識の高揚に努め、中正不偏の教育を推進する。
- (2) わたしたちは、教育関係職員として研修の充実を図り、世界の平和と文化国家日本の発展、及び宮崎県の教育水準の向上に貢献する。

## 2 基本方針

- (1) 本会は、学校教育に携わる誇りと職責を自覚する教育関係職員の組織とする。
- (2) 本会は、宮崎県民の負託に応えるために、研修と実践を通じて資質向上に努め、ひいては宮崎県の教育の充実と発展に寄与する。
- (3) 本会は、会員の主体性を尊重しながら組織の拡大を図り、民主的運営による職能団体とする。
- (4) 本会は、各交会活動の育成強化に努め、相互の連絡及び協力を強固にするとともにその自主性を損なわないように運営する。

## 3 県民の負託に応え、時代の流れに柔軟に対応する宮崎県教育研究連合会

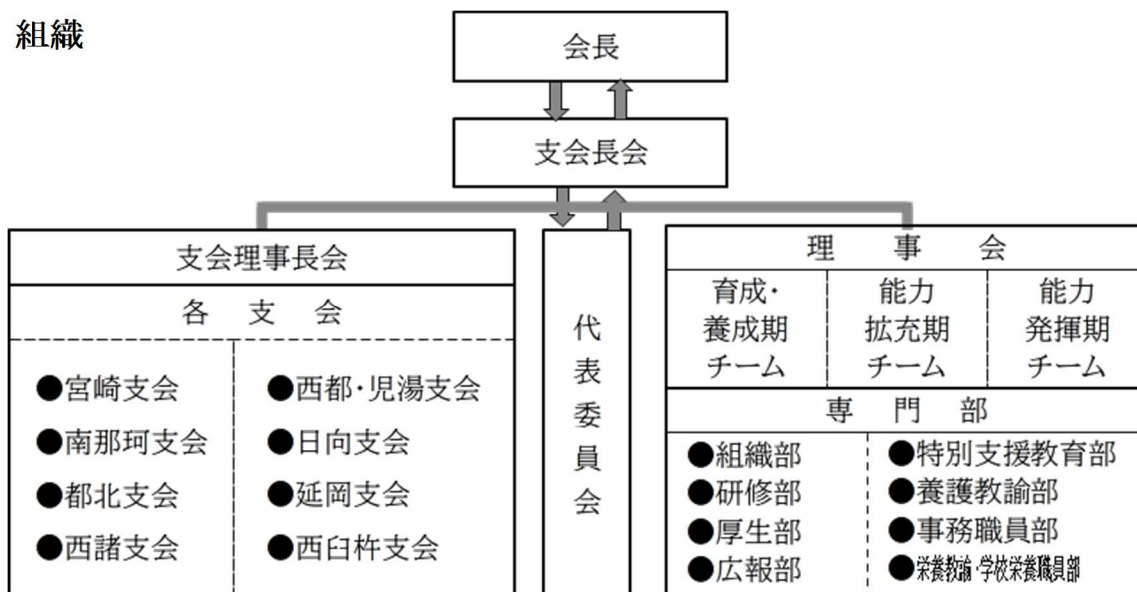
宮崎県教育研究連合会（宮教研連）は、昭和44年2月に結成して以来、50年以上に亘り、健全正常な教育の実践活動と研修活動の実践を目指して、会員一人一人が使命感をもって児童生徒の教育に当たってきました。教育に携わる者は、教育基本法に示される教育の目的を実現するために、専門的知識と実践的指導力を備え、豊かな人間性と社会性を身に付けた教育専門職でなければなりません。

そこで、宮教研連は、教職員の資質向上と安心して職務に専念できる環境を整えるために、更なる活動の充実を図り、会員相互の繋がりを一層深くし、組織強化に努めます。そして、宮教研連の活動を広く周知し、我々とともに研究と修養に努める仲間を増やし、組織の拡充に努めます。さらに、宮崎の未来を担う児童生徒一人一人と、その保護者の幸せを願いつつ、教育現場の抱える今日的諸課題の解決に正面から立ち向かい、県民の負託に応える教育を確立していくことにこれからも尽力してまいります。

加えて、未来に向かって邁進する組織であり続けるために、昨今の急激な社会や教育界の変革に柔軟に対応できる

- (1) 職能団体として研究員制度を中核にした研究を深め、修養を積むことで教職員としての資質・能力の向上を目指す。会員のニーズに応じた本部主催の研修会等を実施するほか、各支会における研究推進を支援し、各種研修会等への活動助成を行う。
- (2) これまで受け継がれてきた永い歴史と伝統を次世代につないでいくため、会員相互の学び合いを通して切磋琢磨するとともに、次世代を担う若手の先生方にも積極的に参加を呼びかけていく。また、学校現場の課題解決につながる事業を展開するなど、良識ある教育活動団体として各方面からの高い評価と信頼を損なわないよう、真摯な取組を続け、組織を時代に合わせて進化させ、組織拡大・強化に努める。
- (3) 全日本教職員連盟及び日本教育文化研究所の加盟団体として、両団体が主催する教育研究全国大会や教育シンポジウム等への会員の派遣、親守詩事業への参加協力等の活動に積極的に取り組む。さらに、教育諸制度改善へ向けた取組等、全国規模の様々な活動にも協力する。

#### 4 組織



|                |  |
|----------------|--|
| ○ 組織部          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員獲得の計画を立て、ちらしの作成、配布等の情宜活動を行う。</li> <li>・会員相互や支会間、本部と支会間の情報交換・連携協力体制を整備し、組織強化を図る。</li> <li>・女性会員、若年層、中堅から管理職にわたる幅広い層の新規会員勧誘・獲得を強力に推進する。</li> </ul> |
| ○ 研修部          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本部及び支会の研修計画を立案し、研究紀要を発刊する。</li> <li>・支会の研修、年間計画の立案及び実践を支援する。</li> <li>・講演会や講習会等の立案及び講師の選定を行う。</li> <li>・全日教連主催の各種大会に参加する。</li> </ul>               |
| ○ 厚生部          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全日教連共済への加入促進に努める。</li> <li>・要望活動を推進すると共に、会員の親睦を図る。</li> <li>・会員の慶弔に関する業務を行う。</li> </ul>  |
| ○ 広報部          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本部と各支会広報部との情報交換を行う。</li> <li>・会報を発刊し、会の活動状況を理解する。</li> <li>・ホームページ、ブログ、メール等による情報発信を行う。</li> <li>・各交会の活動の情報を交換する。</li> </ul>                        |
| ○ 特別支援教育部      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育に関する情報収集と会員のニーズに応じた情報提供に努める。</li> <li>・情報交換や組織のネットワーク確立を推進し、会員獲得に努める。</li> <li>・会員相互の親睦を図る。</li> </ul>                                       |
| ○ 養護教諭部        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・養護教諭部の会員加入に努める。</li> <li>・時代の要請に即応した研修計画を立案し、その充実を図る。</li> </ul>   |
| ○ 事務職員部        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修活動、要望活動を盛んにし、専門職としての資質の向上を図る。</li> <li>・中正不偏の教育を推進し、新会員の獲得に努める。</li> <li>・情報交換を盛んにし、相互の親睦を図る。</li> </ul>   |
| ○ 栄養教諭・学校栄養職員部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭及び学校栄養職員の会員加入に努める。</li> <li>・研修活動を計画的に推進する。</li> <li>・会員及び賛助会員の獲得に計画的に努力する。</li> </ul>   |
| ○ 本部           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各会議、専門部会等の運営の円滑化を図り、まとめを行う。</li> <li>・各種外部団体との連携及び講師の斡旋を行う。</li> <li>・全日教連及び教文研主催の各種行事に参加する。</li> <li>・宮教研連本部の事業を執行する。</li> </ul>                  |

| 月                 | 宮崎県教育研究連合会                    | 参加            | 全日教連関連行事                | 参加          |
|-------------------|-------------------------------|---------------|-------------------------|-------------|
| 4                 | EPM①(W)                       | 2日 (10)       | 全日教連二役会・本部役員会(AM) (W)   | 9日 (1)      |
|                   | EPM②(W)                       | 16日 (7)       | 第225回執行委員会・局会議(W)       | 16日 (2)     |
|                   | 第1回教師力向上セミナー(H) (AM)          | 23日 (12)      | 令和3年度監査(PM) (書面)        | 23日 (1)     |
|                   | 第1回提案検討会(本部のみ)、第1回理事会(H) (PM) | 23日 (8)       |                         |             |
| 5                 | EPM③(W)                       | 7日 (6)        | 第1回教育問題審議委員会(PM) (W)    | 12日 (1)     |
|                   | EPM④(Open) (W)                | 21日 (15)      | 第1回専門部会(W)              | 15日 (4)     |
|                   | 教員採用模試(AM) (来場/在宅受験)          | 21日 (6)       | 専門部要請行動(W)              | 16日 (1)     |
|                   | 第2回提案検討会(H) (PM)、第2回理事会       | 21日 (10)      | 第87回評議員会(W)             | 22日 (1)     |
|                   | 第1回支会長・支会理事長会(W) (AM)         | 28日 (22)      |                         |             |
| 第54回代表委員会(W) (PM) | 28日 (38)                      | 積立年金制度申込締切    |                         |             |
| 6                 | EPM⑤(W)                       | 4日 (6)        | 第226回執行委員会(PM) (W)      | 11日 (2)     |
|                   | EPM⑥(W)                       | 18日 (5)       | ◇第39回定期大会(東京) (AM) (W)  | 12日 (7)     |
|                   | 第1回スクールマネジメント研修(H) (AM)       | 25日 (60)      | 第1回選挙管理委員会(PM) (W)      | 12日 (1)     |
|                   | 第1回教研大会準備委員会(本部のみ) (H) (PM)   | 25日 (8)       | 第5回教問審研究部会(W)           | 18~19日 (1)  |
|                   |                               |               | 日華教育交流(香川) (W)          | 26~27日 (12) |
|                   |                               |               | 訴訟費用・収入保障制度申込締切         |             |
| 7                 | EPM⑦(W)                       | 2日 (4)        |                         |             |
|                   | EPM⑧(Open) (W)                | 16日 (27)      |                         |             |
|                   | 第3回理事会(H) (AM)                | 23日 (8)       | 二役会・本部役員会、第227回執行委員会(W) | 29日 (2)     |
|                   | 第2回スクールマネジメント研修(H) (PM)       | 23日 (31)      | ◇第39回教育研究全国大会栃木大会(W)    | 30~31日 (14) |
| 8                 | EPM(W)                        | 6日 中止         |                         |             |
|                   | 教員採用二次試験勉強会                   | 6日 中止         |                         |             |
|                   | EPM⑨(W)                       | 20日 (4)       |                         |             |
|                   | 第7回宮教研連のつどい(W) (PM)           | 27日 (46)      | ◇単位団体長・次期リーダー研修会(東京)    | 18~19日 延期   |
| 9                 | EPM⑩(W)                       | 3日 (8)        | 第2回教育問題審議委員会(PM) (W)    | 8日 (1)      |
|                   | EPM⑪(Open) (W)                | 17日 (17)      | 給与法制局会議(W)              | 10日 (1)     |
|                   |                               |               | 第6回教問審研究部会              | 25日 (1)     |
|                   |                               |               | 第6次中央要請行動・教育懇談会(PM)     | 28日 (1)     |
| 10                | EPM(W)                        | 1日 中止         | 教研大会引継会(PM)             | 9日 (2)      |
|                   | 第3回スクールマネジメント研修(H) (PM)       | 5日 (22)       |                         |             |
|                   | 第4回理事会(H)                     | 7日 (8)        |                         |             |
|                   | EPM⑫(W)                       | 15日 (6)       | 第2回専門部会                 | 10日 (3)     |
|                   | 第2回支会理事長会(H) (PM)             | 15日 (14)      | 第7次中央要請行動               | 11日 (1)     |
|                   | 第2回教師力向上セミナー(小林) (H) (PM)     | 29日 (30)      |                         |             |
| 11                | 第1回研究員会(W)                    | 4日 (7)        | 役員選考委員会(AM) (W)         | 5日 (1)      |
|                   | EPM⑬(W)                       | 5日 (4)        | 第228回執行委員会・局会議          | 5~6日 (2)    |
|                   | 第4回スクールマネジメント研修(W)            | 11~13日 (41)   | ◇教育シンポジウム(兵庫県神戸市)       | 20日 (6)     |
|                   | 第5回理事会(H)                     | 10日 (10)      | 役員選挙告示                  | 24日         |
|                   | EPM⑭(Open) (W)                | 19日 (20)      | 積立年金制度申込締切              |             |
| 12                | EPM⑮(W)                       | 3日 (10)       | 第3回教育問題審議委員会(AM) (W)    | 8日 (1)      |
|                   | 九州ブロック会議                      | 10~11日 (45)   | ◇九州ブロック会議(宮崎市)          | 10~11日 (45) |
|                   | 第3回教研大会準備委員会(W) (PM)          | 11日 (11)      |                         |             |
|                   | EPM⑯(W)                       | 17日 (8)       | 立候補者公示                  | 23日         |
|                   |                               |               | 訴訟費用・収入保障制度申込締切         |             |
| 1                 | EPM(W)                        | 7日 中止         | ◇中華民国訪問研修               | 3~7日 (1)    |
|                   | 第3回教師力向上セミナー(H) (PM)          | 14日 (52)      | 第229回執行委員会              | 28日 (2)     |
|                   | EPM(Open) (W)                 | 21日 中止        | 第88回評議員会(AM)            | 29日 -       |
|                   |                               |               | 第2回選挙管理委員会(PM)          | 29日 -       |
| 2                 | 第6回理事会(H)                     | 2日 (8)        |                         |             |
|                   | EPM⑰(W)                       | 4日 (2)        | 給与法制局会議                 | 4~5日 (1)    |
|                   | EPM⑱(W)                       | 18日 (5)       |                         |             |
|                   | 第2回支会長・支会理事長会(H) (AM)         | 18日 (32)      |                         |             |
|                   | 第4回教研大会準備委員会(W) (AM) (兼)      | 18日 (14)      |                         |             |
| 第2回研究員会(H) (PM)   | 18日 (9)                       | 第1回教問審研究部会(W) | 25~26日 (1)              |             |
| 3                 | EPM⑲(W)                       | 4日 (5)        |                         |             |
|                   | 令和4年度会計監査(PM)                 | 14日 (6)       |                         |             |
|                   | EPM⑳(Open) (W)                | 18日 (8)       |                         |             |

※ 感染症等の状況により、期日・開催方法等が変更になる場合もある。

W:Web H:Webと対面のハイブリッド開催 無印:対面

EPM:EmpowerMeeting

◇動員がある全日教連研修会等

## 令和4年度 宮崎県教育研究連合会 決算書

### ＜収入の部＞

令和5年3月31日現在

| 項目        | 令和4年度予算           | 令和4年度執行額          | 予定執行残             | 備 考  |
|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|--|
| 繰越金       | 2,057,967         | 2,057,967         | 0                 | 前年度からの繰越                                     |
| 会費        | 10,039,400        | 9,665,200         | 374,200           | 会員数700名での試算<br>内訳(新39名、2・3年66名、4・5年30名、再22名) |
| 助成金       | 390,000           | 1,971,420         | ★1,581,420        | 弘済会、全日教連・教文研から                               |
| 寄付金       | 0                 | 108,000           | ★108,000          |  |
| 雑収入       | 13                | 9,799             | ★9,786            | 利息、会場キャンセル払戻等                                |
| その他       | 20,000            | 19,612            | 388               | 全日教連日当等                                      |
| <b>合計</b> | <b>12,507,380</b> | <b>13,831,998</b> | <b>★1,324,618</b> |  |

### ＜支出の部＞

| 項目         | 令和4年度予算           | 令和4年度執行額          | 予定執行残             | 備 考                         |
|------------|-------------------|-------------------|-------------------|-----------------------------|
| <b>事業費</b> | <b>745,000</b>    | <b>2,095,583</b>  | <b>★1,350,583</b> |                             |
| 研修費        | 410,000           | 318,525           | 91,475            |                             |
| 研究大会費      | 200,000           | 120,053           | 79,947            | 宮教研連のつどい 講師料他               |
| 研修会費       | 120,000           | 106,772           | 13,228            | 各種主催研修会費                    |
| 研究活動費      | 80,000            | 71,900            | 8,100             | 研究員研究諸経費 @¥15,000 他         |
| 研究紀要費      | 10,000            | 19,800            | ★9,800            |                             |
| 支会研修助成費    | 115,000           | 230,000           | ★115,000          | @¥10,000+¥50×会員数            |
| 全国研修費      | 120,000           | 1,543,558         | ★1,423,558        | 全国大会参加補助費等の増額による            |
| 教研全国大会費    | 0                 | 323,367           | ★323,367          | 教研全国大会経費等(栃木)               |
| 教育シンポジウム費  | 0                 | 168,690           | ★168,690          | 教育シンポジウム旅費等(兵庫)             |
| ブロック研修費    | 70,000            | 406,830           | ★336,830          | 九州ブロック会議(宮崎)                |
| 中央研修費      | 50,000            | 644,671           | ★594,671          | 次期リーダー研、単位団体長研、台湾研修等        |
| 広報費        | 0                 | 0                 | 0                 |                             |
| 組織対策費      | 70,000            | 3,500             | 66,500            | モニター経費(12名×¥5,000) 他        |
| 福利厚生費      | 30,000            | 0                 | 30,000            |                             |
| <b>管理費</b> | <b>2,834,960</b>  | <b>2,618,682</b>  | <b>216,278</b>    |                             |
| 会議費        | 70,000            | 36,040            | 33,960            |                             |
| 総会費        | 40,000            | 20,440            | 19,560            | 代表委員会旅費、感謝状、功労賞代等           |
| 理事会費       | 0                 | 0                 | 0                 | 理事会(本部役員会)等旅費               |
| 支会長会費      | 30,000            | 11,600            | 18,400            | 支会長、理事長会旅費等                 |
| 諸会議費       | 0                 | 4,000             | ★4,000            | 全国大会準備委員会                   |
| 消耗品費       | 80,000            | 73,131            | 6,869             | 事務用品費                       |
| 印刷製本費      | 20,000            | 0                 | 20,000            | 各種印刷、名簿印刷他                  |
| 旅費交通費      | 100,000           | 95,540            | 4,460             |                             |
| 旅費         | 0                 | 15,900            | ★15,900           | 役員等旅費補助                     |
| 交通費        | 0                 | 5,300             | ★5,300            | 役員等交通費補助                    |
| 行動費        | 100,000           | 74,340            | 25,660            | 役員等行動費                      |
| 通信運搬費      | 350,000           | 228,017           | 121,983           | 電話、輸送、切手代、宅急便代等             |
| 人件費        | 1,550,000         | 1,546,384         | 3,616             |                             |
| 給与手当       | 1,120,000         | 1,102,374         | 17,626            | 事務局給与                       |
| 退職給付費      | 0                 | 0                 | 0                 | 退職給付積立                      |
| 保険料等       | 430,000           | 444,010           | ★1,010            | 社会保険、労災保険、税金等               |
| 備品費        | 20,000            | 2,728             | 17,272            |                             |
| 借損費        | 634,960           | 622,940           | 12,020            |                             |
| 使用賃借料      | 400,000           | 387,980           | 12,020            | 事務室家賃、機械警備(アルソック)代          |
| リース料       | 234,960           | 234,960           | 0                 | 複合型コピー機等リース                 |
| 支払手数料      | 10,000            | 13,902            | ★3,902            | 振込手数料等                      |
| <b>負担金</b> | <b>7,086,000</b>  | <b>7,082,600</b>  | <b>3,400</b>      |                             |
| 全日教連会費     | 5,832,000         | 5,832,000         | 0                 | ¥810×12カ月×会員数(600)          |
| 教文研会費      | 1,224,000         | 1,224,000         | 0                 | ¥170×12カ月×会員数(600)          |
| その他        | 30,000            | 26,600            | 3,400             | 青少年育成県民会議、みやざき社会教育生涯学習研究会、他 |
| <b>予備費</b> | <b>1,800,000</b>  | <b>0</b>          | <b>1,800,000</b>  | 年度当初運営資金(¥300,000×6月)       |
| <b>雑費</b>  | <b>41,420</b>     | <b>21,307</b>     | <b>20,113</b>     |                             |
| <b>合計</b>  | <b>12,507,380</b> | <b>11,818,172</b> | <b>689,208</b>    |                             |

### ＜支出の部＞

|            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| 総収入        | 総支出        | 繰り越し      |
| 13,831,998 | 11,818,172 | 2,013,826 |

以上 報告します。

令和5年3月31日

会計

鶴久敬介

## 監査報告

宮崎県校長会館において、令和4年度宮崎県教育研究連合会の会計と事業の執行に関する監査を実施しました。

その結果、通帳、収支記録等の関係書類は間違いなく処理され、異常の無いことを認めました。また、本会の事業に関しても目的達成のために適切、かつ、計画通りに実施されたことを確認致しましたので、報告します。

令和5年3月14日


監事

新名 博 

監事

吉留 勝史 

監事

中邨 浩一郎 

令和5年度 本部役員 (案)

| 役 職     |        | 氏 名   | 勤務校(職名) |      | 備考 |   |
|---------|--------|-------|---------|------|----|---|
| 会 長     |        | 永井 章造 | 本郷中     | (校長) | 新任 | 兼:全日教連副委員長  |
| 副 会 長   |        | -     | -       | (校長) | 転任 | ※副会長は、<br>次ページの<br>輪番表による。  |
|         |        | -     | -       | (校長) | 新任 |   |
|         |        | 金丸 昭  | 妻南小     | (校長) | 新任 |   |
|         |        | -     | -       | (校長) | 新任 |   |
|         |        | -     | -       | (校長) | 新任 |   |
| 理 事 長   |        | 坂元 堅  | 小松台小    | (教諭) | 再任 | 兼:全日教連執行委員  |
| 副 理 事 長 |        | 興梶 大輔 | 塩見小     | (教諭) | 再任 | 副理事長以下の理事を<br>容積・育成期チーム<br>能力拡充期チーム<br>能力発揮期チーム<br>に分け、<br>業務を分担する。 |
|         |        | 大脇 一洋 | 学園木花台小  | (教諭) | 再任 |   |
|         |        | 谷口 洋子 | 江平小     | (教諭) | 再任 |   |
| 理 事     | 安治川 洋平 | 那珂小   | (教諭)    | 再任   |    |   |
|         | 福島 龍太郎 | 大塚小   | (教諭)    | 再任   |    |   |
|         | 新井 智之  | 南方小   | (教諭)    | 再任   |    |   |
|         | -      | -     | (-)     |      |    |   |
|         | 雨崎 雄   | 綾小    | (教諭)    | 再任   |    |   |
|         | 津曲 康夫  | 草川小   | (指導教諭)  | 再任   |    |   |
|         | 高橋 まゆみ | 山之口小  | (教諭)    | 新任   |    |   |
|         | 星原 智行  | 延岡・西小 | (教諭)    | 再任   |    |   |
|         | 西脇 真由美 | 賛助会員  | (-)     | 再任   |    |   |
|         | 坂本 勇貴  | 富高小   | (教諭)    | 再任   |    |   |
|         | 児玉 幸一郎 | 通山小   | (教諭)    | 新任   |    |   |
|         | 榎木 満   | 賛助会員  | (-)     | 再任   |    |   |
| 会 計     |        | 鶴久 敬介 | 憶小      | (教諭) | 再任 |   |
| 監 事     |        | -     | 鏡洲小     | (教頭) | 新任 |   |
|         |        | 吉留 勝史 | 清武小     | (教頭) | 再任 |   |
|         |        | -     | 宮崎東中    | (教頭) | 新任 |   |
| 顧 問     |        | -     | -       | (校長) |    | 県校長会会長  |
|         |        | -     | -       | (校長) |    | 県校長会副会長   |

<専門部>

|         |     |              |                                   |     |  |
|---------|-----|--------------|-----------------------------------|-----|--|
| 組織部     | 部長  |              | 広報部                               | 部長  |  |
|         | 副部長 |              |                                   | 副部長 |  |
| 研修部     | 部長  |              | 厚生部                               | 部長  |  |
|         | 副部長 |              |                                   | 副部長 |  |
| 特別支援教育部 | 部長  | 児玉 幸一郎(通山小)  | ※ 女性教職員部・青年部は、組織部に統合<br>(令和4年度から) |     |  |
|         | 副部長 | 西脇 真由美(賛助会員) |                                   |     |  |

<全日教連関係>

|         |               |                 |              |
|---------|---------------|-----------------|--------------|
| 副 委 員 長 | 永井 章造(本郷中)    | 教 問 審 研 究 部 員   | 雨崎 雄(綾小)     |
| 執 行 委 員 | 坂元 堅(小松台小)    | 管 理 職 員 部 員     | -(-)         |
| 監 査 委 員 | 岩瀬 智子(学園木花台小) | 女 性 教 職 員 部 員   | 高橋 まゆみ(山之口小) |
| 評 議 員   |               | 特 別 支 援 教 育 部 員 | 児玉 幸一郎(通山小)  |



第3号議案

<副会長輪番表>

| 年度   | 支会 | 宮崎 | 南那珂 | 都北 | 西諸 | 西都児湯 | 日向 | 延岡 | 西臼杵 | 女性管理職 |
|------|----|----|-----|----|----|------|----|----|-----|-------|
| 令和 3 | 年度 | ●  |     | ●  |    |      | ●  |    | ◆   | ●     |
| 令和 4 | 年度 | ●  | ◆   |    | ●  |      |    | ●  |     | ●     |
| 令和 5 | 年度 | ●  |     | ◆  |    | ●    |    |    | ●   | ●     |
| 令和 6 | 年度 | ●  | ●   |    | ◆  |      | ●  |    |     | ●     |
| 令和 7 | 年度 | ●  |     | ●  |    | ◆    |    | ●  |     | ●     |

●:副会長 ◆:副会長・全日教連管理職員部員

<代表委員会表彰者>

|     |             |      |  |
|-----|-------------|------|--|
| 本部  | 秋岡 裕子、森山 成貴 |      |  |
| 宮崎  |             | 西都児湯 |  |
| 南那珂 |             | 日向   |  |
| 都北  |             | 延岡   |  |
| 西諸  |             | 西臼杵  |  |

※ 表彰対象者は、県本部の会長・理事長・理事、及び支会の会長・理事長を2年以上務めた者。

<研究員・教研全国大会発表者>

| 研 究 員 (R3~R4)       |              | 研 究 員 (R4~R5) |                 |
|---------------------|--------------|---------------|-----------------|
| 宮崎                  | 金丸 弘幸(国富小)   | 南那珂           | (-)             |
| 西諸                  | 御手洗 洋太(加久藤小) | 都北            | (-)             |
| 日向                  | 長友 涼(日知屋東小)  | 西都児湯          | (-)             |
| 西臼杵                 | 佐藤 麻知子(岩戸小)  | 延岡            | (-)             |
| 教研全国大会<br>(宮崎大会)発表者 | 第2 学習指導B     | 宮崎            | 鷹巣 真宏(延岡市立一ヶ岡小) |
|                     | 第5 学校マネジメント  | 西諸            | 黒葛原 武(えびの市立飯野中) |

<支会長・支会理事長>

| 支会   | 支 会 長        | 支 会 理 事 長    |
|------|--------------|--------------|
| 宮崎   | (-)          | 宮川 雄司(高岡小)   |
| 南那珂  | 平山 十四郎(吾田東小) | 真方 悟史(吾田小)   |
| 都北   | (-)          | 佐藤 祐二(梶山小)   |
| 西諸   | (-)          | 杉山 真一(西小林小)  |
| 西都児湯 | 金丸 昭(妻南小)    | 緒方 啓亮(穂北小)   |
| 日向   | (-)          | 宮下 裕一(日知屋東小) |
| 延岡   | 山元 雅彦(東海東小)  | 東坂 将秀(岡富小)   |
| 西臼杵  | (-)          | 津田 淳志(押方小)   |

## 令和5年度 努力目標 (案)

宮崎県民の負託に応え、質の高い教育を提供するための研修活動の充実

ミッションステートメント: 魅力ある研修を通して、人と学びをつなぎ、同時に人と人をつなぐ

### 令和5年度 努力目標

**【組織の強化・拡大】**

- 組織の DX 推進、及び、新規会員の加入促進と組織強化・拡大活動の充実

**【研修の充実】**

- 質の高い教育を提供するための研修の充実、各種研修活動への積極的参加

### 令和5年度の具体的取組

**【研修の充実】**

- 宮教研連研究員制度の充実
  - ① 研究員の委嘱
    - R4・5年度 宮崎・西諸・日向・西臼杵 4名
    - R5・6年度 南那珂・都北・西都児湯・延岡 4名
  - ② 研究員への研究支援
    - ・本部での全体研究会
    - ・各支会の個別研究会
    - ・教研全国大会への派遣 等
  - ③ 研究成果の普及
    - ・各支会での研究発表会
    - ・各研修会等での発表 (R4研究員)
    - ・研究紀要(Web版)の発刊 (R4研究員)
- 教職員のキャリアステージに対応した魅力ある研修活動の強化、充実
  - ① 教師力向上セミナー
    - 若手教員を対象に、3回の研修会の開催 (宮崎・南那珂・西都児湯地区)
  - ② スクールマネジメント研修
    - 中堅・ミドルリーダーを対象に、3回の研修会の開催
  - ③ Empower Meeting
    - 毎月2回の定例オンラインミーティングの開催
- 教育研究全国大会 (宮崎大会) (R5.8/5~6) の主幹団体としての運営、参加動員
  - 《提案発表者》
    - ・第2分科会「学習指導 B」
      - 鷹巣真宏教諭 (延岡市立一ヶ岡小)
    - ・第5分科会「学校マネジメント」
      - 黒葛原武校長 (えびの市立飯野中)

- 全日教連・教文研主催研修等への派遣
  - ・次期リーダー研 (東京都, R5.8/18~19)
  - ・教育シンポジウム (Web, R5.11/20)
  - ・台湾訪問研修 (R6.1/3~7)
- 日本教育文化研究所への会員派遣
  - ・教育問題審議委員会への参加
  - ・教育問題審議委員会研究部会研究員委嘱 (R5~6)
  - ・研究実践の紙上発表 (「教育創造」)
- 「教育創造」「教育新聞」の原稿執筆

**【組織の強化・拡大】**

- DX推進計画
  - 教育のDX、研修のDX、組織のDXの『三本の矢』構想の実現を目指すDX推進
- 新規会員獲得に向けた取組
  - ・オンラインニーズ調査の実施
  - ・会員獲得諭しての会費減免大幅拡充
  - ・教員採用模試の実施
  - ・若手会員や再任用会員の獲得強化
- 各支会における厚生・親睦活動の実施
  - ・宮教研連バザーの実施
  - ・功労者・退職者表彰
  - ・情報交換会等の開催
- 組織活性化のための情宣活動
  - ・宮教研連広報誌 (Web版) の発行
  - ・宮教研連を紹介するちらし等の作成、配布
  - ・ホームページ、ブログ等のWebサイトやメールグループによる情報発信の強化・拡充
- 全日教連共済会各種保障制度への加入促進
  - ・訴訟費用保険・積立年金制度・収入保障制度

新しい価値を創造する力を育む教育の実践

～自らの考えを広げ深める子どもの育成を通して～

第4号議案②

令和5年度 事業計画(案)

R5.4.10

| 月                           | 宮崎県教育研究連合会                          | 全日教連関連行事                    |
|-----------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|
| 4                           | 三役会(W) 6日                           | 全日教連二役会・本部役員会(AM)(W) 8日     |
|                             | EPM①(W) 15日                         | 第230回執行委員会・局会議 15~16日       |
|                             | 第1回提案検討会(本部のみ・AM)、第1回理事会(PM)(W) 22日 | 令和4年度監査(PM) 22日             |
| 5                           | EPM②(W) 6日                          | 第1回教育問題審議委員会(PM)(W) 11日     |
|                             | EPM③(Open)(W) 20日                   | 第1回専門部会 14日                 |
|                             | 教員採用模試(AM) (来場/在宅受験) 20日            | 専門部要請行動 15日                 |
|                             | 第1回研究会・第2回提案検討会(PM)、第2回理事会(H) 20日   | 第88回評議員会 21日                |
|                             | 第1回支会長・支会理事長会(H)(AM) 27日            |                             |
|                             | 第55回代表委員会(H)(PM) 27日                |                             |
| 第1回教研大会運営委員会(代表)(H)(PM) 27日 | 積立年金制度申込締切                          |                             |
| 6                           | EPM④(W) 3日                          | 第231回執行委員会(PM) 10日          |
|                             | 三役会(W) 7日                           | ◇第40回定期大会(東京)(AM) 11日       |
|                             | EPM⑤(W) 17日                         | 第1回選挙管理委員会(PM) 11日          |
|                             | 第1回スクールマネジメント研修(H)(AM) 24日          | 第2回教問審研究部会 17~18日           |
|                             | 第3回理事会(H)(PM) 24日                   | 日華教育交流(栃木) 25~26日           |
|                             |                                     | 訴訟費用・収入保障制度申込締切             |
| 7                           | EPM⑥(W) 1日                          |                             |
|                             | EPM⑦(Open)(W) 15日                   |                             |
|                             | 第2回教研大会運営委員会(総会)(H)(AM) 15日         |                             |
|                             | 第2回スクールマネジメント研修(H)(PM) 15日          |                             |
|                             |                                     | 二役会・本部役員会(W) 29日            |
| 8                           | 第3回教研大会運営委員会(前日準備) 4日               | 第232回執行委員会(PM) 4日           |
|                             | 第4回教研大会運営委員会(AM) 5日                 | ◇第40回教育研究全国大会宮崎大会(H) 5~6日   |
|                             | EPM⑧(W) 20日                         | ◇単位団体長・次期リーダー研修会(東京) 17~18日 |
| 9                           | EPM⑨(W) 2日                          | 第2回教育問題審議委員会(PM)(W) 7日      |
|                             | 三役会(W) 6日                           | 給与法制局会議(W) 9日               |
|                             | EPM⑩(Open)(W) 17日                   | 第3回教問審研究部会(W) 23~24日        |
|                             |                                     | 第6次中央要請行動・教育懇談会(PM) 26日     |
| 10                          | EPM⑪(W) 7日                          | 教研大会引継会(AM)(W) 1日           |
|                             | 第4回理事会(H) 7日                        |                             |
|                             | 第1回教師力向上セミナー(西都児湯)(H)(AM) 14日       | 第2回専門部会(W) 14日              |
|                             | EPM⑫(W) 21日                         |                             |
| 第2回支会理事長会(H)(AM) 21日        |                                     |                             |
| 11                          | EPM⑬(W) 4日                          | 役員選考委員会(AM)(W) 4日           |
|                             | EPM⑭(Open)(W) 18日                   | 第233回執行委員会・局会議 4~5日         |
|                             | 第2回教師力向上セミナー(H)(AM) 25日             | 教育シンポジウム(W) 18日             |
|                             |                                     | 役員選挙告示 24日                  |
|                             |                                     | 積立年金制度申込締切                  |
| 12                          | EPM⑮(W) 2日                          | 第3回教育問題審議委員会(AM)(W) 7日      |
|                             | 第3回スクールマネジメント研修(H)(AM) 2日           |                             |
|                             | EPM⑯(W) 16日                         | 立候補者公示 22日                  |
|                             |                                     | 訴訟費用・収入保障制度申込締切             |
| 1                           | EPM⑰(W) 6日                          | ◇中华民国訪問研修 3~7日              |
|                             | 第3回教師力向上セミナー(南那珂)(H)(AM) 13日        | 第234回執行委員会 27日              |
|                             | EPM⑱(Open)(W) 20日                   | 第90回評議員会(AM) 28日            |
|                             | 第5回理事会(H) 31日                       | 第2回選挙管理委員会(PM) 28日          |
| 2                           | EPM⑲(W) 3日                          | 給与法制局会議 3~4日                |
|                             | 第2回支会長会・第3回支会理事長会(H)(AM) 10日        |                             |
|                             | 第2回研究会(H)(PM) 10日                   |                             |
|                             | EPM⑳(W) 17日                         | 第4回教問審研究部会 17~18日           |
|                             |                                     | ◇40周年記念躍進大会(PM) 24日         |
| 3                           | EPM㉑(W) 2日                          |                             |
|                             | 令和4年度会計監査(PM) 13日                   |                             |
|                             | EPM㉒(Open)(W) 16日                   |                             |
|                             | 三役会 27日                             |                             |

※ 感染症等の状況により、期日・開催方法等が変更になる場合もある。

W:Web H:Webと対面のハイブリッド開催

無印:対面

EPM:EmpowerMeeting

◇動員がある全日教連研修会等

## 第5号議案

### 会費について

60歳以上の会員(再任用会員等)の会費改定(会費内規の一部改定)について

#### <改定案>

会員のうち、当該年度の4月1日現在で、60歳以上、かつ、3年以上の加入年数がある者は、本人の希望により、賛助会員に移行することができる。

上記規程を、別表1の付記事項に追加する。

#### <提案理由>

本県では、近年、再任用教職員が、急増している。しかし、再任用となった時点で退会するケースが非常に多くなっている。再任用会員の多くは、長年、宮教研連に加入し、貢献されてきた会員であるので、60歳を越えた時点で、本人の希望により、賛助会員に移行する制度を整備したいと考える。これにより、訴訟費用保険等の加入資格等のメリットも、再任用期間中も維持できるため、会員数減少の歯止めとすることが期待できる。

以下、赤文字(太文字)の部分が、改定・追加部分である。

## <宮崎県教育研究連合会 会費内規> (改定案)

第1条 この内規は、会費(各支会の負担金)の額等について定める。

第2条 会費(各支会の負担金)については、別表1のとおりとする。

(以下 中略)

附則1 この内規は、令和4年4月1日より運用を開始する。

附則2 この内規は、令和5年5月27日の代表委員会で決定し、直ちに、直ちに施行する。

別表1 会費年額

| 職区分 | 加入年   | 会員徴収額の例          | 県への負担金  |
|-----|-------|------------------|---------|
| 一般職 | 1年目   | ¥5,000           | ¥3,000  |
|     | 2～3年目 | ¥6,000           | ¥4,000  |
|     | 4～5年目 | ¥10,000          | ¥5,000  |
|     | 継続    | ¥18,000～ ¥20,000 | ¥16,800 |
| 管理職 | 1年目   | ¥8,000           | ¥5,000  |
|     | 2～3年目 | ¥12,000          | ¥10,000 |
|     | 継続    | ¥18,000～ ¥20,000 | ¥16,800 |
| 再任用 | —     | ¥8,000           | ¥5,000  |
| 講師  | —     | ¥3,000           | ¥1,500  |
| 賛助  | 終身会費  | ¥3,000           | ¥3,000  |

※ 会員のうち、当該年度4月1日現在で、60歳以上、かつ、3年以上の加入経験のある者は、本人の希望により、賛助会員に移行することができる。

※ 別表1の会費徴収額の例は、あくまで例示であって、これにより、実際の支会での徴収額が一律に定められるものではない。

令和5年度 宮崎県教育研究連合会 予算(案)

<収入の部>

| 項目  | 令和4年度予算    | 令和5年度予算    | 増減          | 備考   |
|-----|------------|------------|-------------|--|
| 繰越金 | 2,057,967  | 2,013,826  | △ 44,141    | 前年度からの繰越                                     |
| 会費  | 10,039,400 | 9,036,000  | △ 1,003,400 | 会員数650名での試算<br>内訳(新37名、2・3年61名、4・5年50名、再22名) |
| 助成金 | 390,000    | 10,260,000 | 9,870,000   | 弘済会・全日教連・教文研等                                |
| 寄付金 | 0          | 0          | 0           |  |
| 雑収入 | 13         | 14         | 1           | 利息、会場キャンセル払戻等                                |
| その他 | 0          | 0          | 0           |  |
| 合計  | 12,487,380 | 21,309,840 | 8,822,460   |  |

<支出の部>

| 項目        | 令和4年度予算    | 令和5年度予算    | 増減        | 備考                          |
|-----------|------------|------------|-----------|-----------------------------|
| 事業費       | 745,000    | 10,462,500 | 9,717,500 |                             |
| 研修費       | 410,000    | 230,000    | △ 180,000 |                             |
| 研究大会費     | 200,000    | 0          | △ 200,000 | 宮教研連のつどい→全国大会代替             |
| 研修会費      | 120,000    | 120,000    | 0         | 各種主催研修会費                    |
| 研究活動費     | 80,000     | 80,000     | 0         | 研究員研究諸経費 @¥15,000 他         |
| 研究紀要費     | 10,000     | 30,000     | 20,000    | ダイジェスト版作成費                  |
| 支会研修助成費   | 115,000    | 112,500    | △ 2,500   | @¥10,000+¥50×会員数            |
| 全国研修費     | 120,000    | 10,080,000 | 9,960,000 |                             |
| 教研全国大会費   | 0          | 9,200,000  | 9,200,000 | 教研全国大会経費等(宮崎)               |
| 教育シンポジウム費 | 0          | 0          | 0         | 教育シンポジウム旅費等(Web)            |
| ブロック研修費   | 70,000     | 0          | △ 70,000  |                             |
| 中央研修費     | 50,000     | 880,000    | 830,000   | 次期リーダー研、単位団体長研、台湾研修等        |
| 広報費       | 0          | 0          | 0         |                             |
| 組織対策費     | 70,000     | 10,000     | △ 60,000  |                             |
| 福利厚生費     | 30,000     | 30,000     | 0         |                             |
| 管理費       | 2,834,960  | 2,764,960  | △ 70,000  |                             |
| 会議費       | 70,000     | 100,000    | 30,000    |                             |
| 総会費       | 40,000     | 30,000     | △ 10,000  | 代表委員会旅費、感謝状、功労賞代等           |
| 理事会費      | 0          | 0          | 0         | 理事会等旅費                      |
| 支会長会費     | 30,000     | 20,000     | △ 10,000  | 支会長、理事長会旅費等                 |
| 諸会議費      | 0          | 50,000     | 50,000    |                             |
| 消耗品費      | 80,000     | 80,000     | 0         | 事務用品費                       |
| 印刷製本費     | 20,000     | 20,000     | 0         | 各種印刷、名簿印刷他                  |
| 旅費交通費     | 100,000    | 100,000    | 0         |                             |
| 旅費        | 0          | 20,000     | 20,000    | 役員等旅費補助                     |
| 行動費       | 100,000    | 80,000     | △ 20,000  | 役員等行動費                      |
| 通信運搬費     | 350,000    | 330,000    | △ 20,000  | 電話、輸送、切手代、宅急便代等             |
| 人件費       | 1,550,000  | 1,460,000  | △ 90,000  |                             |
| 給与手当      | 1,120,000  | 1,030,000  | △ 90,000  | 事務局給与                       |
| 退職給付費     | 0          | 0          | 0         | 退職給付積立                      |
| 保険料等      | 430,000    | 430,000    | 0         | 社会保険、労災保険、税金等               |
| 備品費       | 20,000     | 20,000     | 0         |                             |
| 借損費       | 634,960    | 634,960    | 0         |                             |
| 使用賃借料     | 400,000    | 400,000    | 0         | 事務室家賃、機械警備(アルソック)代          |
| リース料      | 234,960    | 234,960    | 0         | 複合型コピー機等リース                 |
| 支払手数料     | 10,000     | 20,000     | 10,000    | 振込手数料等                      |
| 負担金       | 7,086,000  | 6,498,000  | △ 588,000 |                             |
| 全日教連会費    | 5,832,000  | 5,346,000  | △ 486,000 | ¥810×12カ月×会員数(550)          |
| 教文研会費     | 1,224,000  | 1,122,000  | △ 102,000 | ¥170×12カ月×会員数(550)          |
| その他       | 30,000     | 30,000     | 0         | 青少年育成県民会議、みやざき社会教育生涯学習研究会、他 |
| 予備費       | 1,800,000  | 1,560,000  | △ 240,000 | 年度当初運営資金(¥260,000×6月)       |
| 雑費        | 21,420     | 24,380     | 2,960     |                             |
| 合計        | 12,487,380 | 21,309,840 | 8,822,460 | 0                           |

## 令和5年度 宮教研連 教師力向上セミナー（案）

R5. 4 / 10

### 1. 研修の目的

- 県下の教職員（講師・教師を目指す大学生を含む）を対象とし、本県教育を支えるための教師力向上（主に教科指導力等）を高める研修を通して、本県教育の課題解決に寄与できる判断力、行動力をもった教師を育成する。
- 新規採用や若手教職員、非会員にも積極的に参加を促し、教職員の情報交換や交流を促進し、縦・横のつながりを深め、本県教育がより発展するための研修の場とする。

### 2. 主催：宮崎県教育研究連合会

### 3. 後援：宮崎県教育委員会

### 4. 年間実施計画（予定）

| 回 | 日時                             | 会場     | 講師            | 研修内容・備考 |
|---|--------------------------------|--------|---------------|---------|
| 1 | 10月21日(土)<br>13:30~15:45       | 西都児湯地区 | 耒住祐子氏<br>(予定) | 未定      |
| 2 | 11月25日(土)<br>10:00~12:15       | 宮崎市    | 未定            | 学力向上    |
| 3 | R5年<br>1月13日(土)<br>13:30~15:45 | 南那珂地区  | 未定            | 未定      |

### 5. その他

- \* 教師力向上を掲げた研修として、学級経営や教科指導、特別支援、道徳教育、特別活動、総合的な学習の時間等に関わる研修を行う。
- \* 各支会との連携を推進する。(宮崎、南那珂、西都児湯、西臼杵)
- \* 非会員にも広く周知し、会員獲得にもつなげたい。
- \* 新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえて、Zoomなどを活用したオンライン研修会の開催を検討する。
- \* 会場での研修会を録画し、編集して、後日、オンデマンド配信する。

## 令和5年度 宮教研連 「スクール・マネジメント研修」

### 1 研修の目的

- 管理職や中堅職員を対象として、本県教育の課題解決に繋がる研修を行い、学校の機能強化に資する判断力や行動力をもった教師を育成する。
- 様々な分野から講師を招いた研修をすることで、会員の見識が広がることを期待し、資質の向上を図る。
- 学校経営、管理、教育法規等、スクールマネジメントに係わる研修を行い、情報交換や交流を促進し繋がりを深めることで、次世代のリーダーとなるべき人材の育成を図る。

### 2. 主催：宮崎県教育研究連合会

### 3. 後援：宮崎県教育委員会

### 4. 年間実施計画（予定）

| 回 | 日時                      | 会場                | 講師             | 研修内容・備考               |
|---|-------------------------|-------------------|----------------|-----------------------|
| 1 | 6月24日(土)<br>10:00~12:15 | 県教育研修<br>センター(予定) | 未定             | スクール・マネジメントの<br>基本(仮) |
| 2 | 7月15日(土)<br>13:30~15:45 | 県教育研修<br>センター(予定) | 未定<br>(県教委OB等) | 学校経営の課題(仮)            |
| 3 | 12月2日(土)<br>13:30~15:45 | 県教育研修<br>センター(予定) | 未定<br>(会社役員等)  | 会社経営に学ぶ(仮)            |

### 5. その他

- \* 民間企業で活躍する人物や有識者（大学教授、県教委OB等）を講師に招聘し、参加者に充実感を味わってもらうようにする。
- \* スクール・マネジメント研修には、参加を希望する一般会員も参加できる。
- \* 新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえて、Zoomなどを活用したオンライン研修会の開催を検討する。
- \* 会場での研修会を録画し、編集して、後日、オンデマンド配信する。

# 令和5年度 宮崎県教育研究連合会研究員制度（案）

令和5年4月10日

宮崎県教育研究連合会研修部

## 1 目的

- 宮教研連の活動の中核となる研修活動の充実を期して、毎年発行する研究紀要における紙上発表や、本部・各支会等の研究発表大会における研究発表等を通して、研究成果の普及を図り、会員の力量の向上に資する。（後援：宮崎県教育委員会）

## 2 研究員制度

- (1) 研究員：4名（4支会から各1名(1グループ)を出す。残りの4支会は次年度。）
- (2) 研究期間：2か年の研究期間（実質1年半）とする。

| R 2                   | R 3                     | R 4                   | R 5                     | R 6                   | R 7                     | R 8                   |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|
| 宮崎<br>西諸<br>向日<br>西白杵 | 研究<br>研究<br>紀要<br>発表    | 宮崎<br>西諸<br>向日<br>西白杵 | 研究<br>研究<br>紀要<br>発表    | 宮崎<br>西諸<br>向日<br>西白杵 | 研究<br>研究<br>紀要<br>発表    | 宮崎<br>西諸<br>向日<br>西白杵 |
|                       | 都北<br>延岡<br>南那珂<br>西都児湯 | 研究<br>研究<br>紀要<br>発表  | 都北<br>延岡<br>南那珂<br>西都児湯 | 研究<br>研究<br>紀要<br>発表  | 都北<br>延岡<br>南那珂<br>西都児湯 | 研究<br>研究<br>紀要<br>発表  |

### (3) 研究体制 県本部からの研究支援体制の拡充

- ・ 研究員1年目には、必要に応じて県教委指導主事や大学教授陣等のサポートを受けつつ、支会主導で研究を推進し、より質の高い研究を目指す。
- ・ 1年目年度末に研究論文（未完成でも可）を提出いただき、「提案検討会」を複数回実施し、発表準備（報告書推敲とプレゼン検討、発表練習等）を行い、2年目6月を目処に、研究大会等での発表資料・研究論文として製作する。

#### <県本部研究推進組織>

| 役割      | 仕事内容            | 分担者                  |
|---------|-----------------|----------------------|
| 統括責任者   | 統括と助言           | 会長                   |
| 責任者     | 連絡・調整           | 本部研修部長・副部長           |
| 研究者・発表者 | 研究・発表           | 研究員・発表者              |
| 協力員     | 研究への協力<br>資料準備等 | 本部役員、支会役員、前年度発表者、その他 |

※ その他の協力員とは、発表者及び会長が研究推進のために必要と考える人員で、人数に制限はしない。各支会で、研究員とともに取り組める人員を確保する。本部の研究学会等への出席の際の旅費は、本部で負担する。

## 3 研究に係る費用について

- 旅費(代表委員会と研究員研究会の出会い)は、できる範囲内を本部で負担する。
- 研究助成金を1万5千円(個人もグループも同額)補助する。

## 4 研究内容について

- 個人研究またはグループ研究とし、研究内容については下記の方向性を踏まえたもので、今日的教育課題に即応したものとする。
- 教育研究全国大会での提案(下記)を視野に入れた研究とする。(令和6年度に改訂予定)
- 過去に発表したものは該当しないが、校内研究や協同研究等をもとにして、研究主題等を個



### 第6号議案 ③

人やグループで新たに設定したものは可とする。

○ 他の研究論文公募等への応募については、特に、妨げない。

○ 例年、研究領域が教科指導に偏るため、全国大会を視野に入れ、集中しないよう調整する。

※ 「健康教育」には 体力向上面(体育指導)の側面もある。

※ 教研大会での発表については、該当する研究内容がない場合は、過去に該当内容を研究した会員に依頼したり、支会に依頼して研究プロジェクトを立ち上げたりして取り組むこととする。

|      |              |   |
|------|--------------|---|
| 理念   | 美しい日本人の心を育てる | 主題「新しい価値を創造する力を育む教育の実践」(R2~5)<br>～自らの考えを広げ、深める子どもの育成を通して～ |
| 研究内容 | 学習指導A        | 我が国と郷土の歴史や伝統・文化への理解を深める学習指導                               |
|      | 学習指導B        | 学びの連続性の中で、確かな資質・能力を育む学習指導                                 |
|      | 道德教育         | 道德科を要とする豊かな人間性を育む心の教育                                     |
|      | 健康教育         | 「食育」「保健」「体育」を通じた生活習慣の改善を図る教育                              |
|      | 学校マネジメント     | 学校における働き方改革の達成と「社会に開かれた教育課程」の実現                           |
|      | 特別支援教育       | 個に応じ、能力を伸ばす特別支援教育   |

### 5 研究員研究の進め方について

令和5年度は、教研全国大会が宮崎で開催されるため、例年とは進め方が多少異なる。

令和4・5年度研究員は、宮教研連のつどいが開催されず、発表の機会が確保できないため、その他の県主催の研修会の際に、研究発表を実施する予定である。

| 日程                           | 行事                          | R4・5年度研究員                   | R5・6年度研究員  |
|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|--|
| R5.4/22(土)                   | 第1回提案研究会<br>(本部理事のみ)        | 研究論文検討(本部)<br>(全国大会等発表への準備) | 研究員報告(4/14まで)                                    |
| R5.5/20(土)                   | 第2回提案研究会<br>兼 第1回研究会        | プレゼン内容検討<br>(全国大会等発表への準備)   | 制度の趣旨や研究の進め方、論文の書き方等の説明<br>主題・副題・仮説・研究内容・研究計画の検討 |
| R5.5/27(土)                   | 代表委員会                       | 研究員の紹介                      | 研究員の紹介   |
| R5.5/27(土)                   | (全国大会運営委員会)                 | (全国大会等発表の最終確認)              |  |
| R5.6月                        |                             | 研究要覧発行 準備                   | 「研究計画書」提出  |
| R5.7月                        | 研究会(支会)                     | 研究発表準備                      | 研究の方向性・内容・研究方法等の検討・修正、決定                         |
| <b>R5.8/5(土)</b><br>(今年度は中止) | <b>教育研究全国大会</b><br>宮教研連のつどい | <b>大会参加</b>                 | <b>大会参加</b>                                      |
| R5.9~12月                     | 研究会(支会)                     | 論文のWeb公開                    | 研究経過中間報告(研修部長より連絡)                               |
| R6.1月                        |                             |                             | 全国大会発表者決定  |
| R6.2/10(土)                   | 第2回研究会<br>(支会長会終了後)         |                             | 研究論文仮提出(未完でも可)<br>研究論文の内容検討                      |
| R6.3月末                       | 研究論文本提出                     |                             |  |
| R6.4月                        | 全国大会提案検討会                   |                             | 研究論文検討(本部)(全国大会等発表への準備)                          |
| R6.5月                        | 第1回研究会<br>全国大会提案検討会         |                             | プレゼン内容検討(全国大会等発表への準備)                            |
| R6.6月                        | 全国大会提案検討会                   |                             | 全国大会等発表の最終確認、研究要覧 発行                             |
| R6.7~8月                      | 教育研究全国大会<br>宮教研連のつどい        |                             | 研究発表   |

R5.6/24(土)までに「研究計画書」を提出  
提出先 [jmkc@miyakyoukenren.sakura.ne.jp](mailto:jmkc@miyakyoukenren.sakura.ne.jp)

宮教研連本部事務局 宛て

宮教研連 研究員担当 本部研修部長

事務局連絡先 電話 0985-27-4508 / 070-5416-0833

[jmkc@miyakyoukenren.sakura.ne.jp](mailto:jmkc@miyakyoukenren.sakura.ne.jp)

第6号議案 ④

令和5年度 宮教研連 Empower Meeting 実施計画 (案)

R5. 4 / 10

1 目的

- (1) 宮教研連の全ての会員が、学んだり他の会員と交流したりできる場を確保するため、及び、アウトプットの学びの場、インプットの学びの場となる研修の機会を確保するため、オンラインで定期的に研修機会を設ける。
- (2) 本会の特色である「会員の多様性」を生かし、柔軟で幅広い研修内容を提供する。
- (3) 魅力的な研修の機会を一定量確保することにより、新規会員の獲得につなげる。

| 月  | 日    |
|----|------|
| 4  | 15   |
| 5  | 6、20 |
| 6  | 3、17 |
| 7  | 1、15 |
| 8  | 19   |
| 9  | 2、16 |
| 10 | 7、21 |
| 11 | 4、18 |
| 12 | 2、16 |
| 1  | 6、20 |
| 2  | 3、17 |
| 3  | 2、16 |

2 研修の概要

- (1) 研修日時及び頻度  
毎月第1、第3土曜日 午前8時00分～9時00分（1時間以内）
- (2) 対象  
宮教研連 全会員  
※4回に1回程度はオープン参加とし、非会員も参加できるようにする。
- (3) 開催方法  
Zoom アプリを活用したオンライン研修
- (4) 研修形態  
研修内容に応じて、柔軟に研修形態を組み立てていく。  
(例)  
○ 講師を設定した知識伝達型  
○ 参加者によるレポート交流型  
○ テーマをもとに対話を行うパネルトーク型  
○ 教材・教具等の作成などのワークショップ型
- (5) その他  
話題提供は基本的に会員が行う。会員にとってのアウトプットの場になるようにする。

※太字ゴシックは  
オープン参加

3 研修実施の流れ

- (1) 研修前
  - ・話題提供者の確保・依頼を、県本部担当が行う。
  - ・プラットフォーム (Slack) 上で、Zoom の ID 等を伝達する。
- (2) 研修時
  - ・基本的に県本部担当がファシリテーターとして、場の進行を行う。
- (3) 研修後
  - ・ミーティング動画、研修に使われた資料をアーカイブとして残し、全会員がアクセスできるようにする。
  - ・プラットフォーム上で参加者は感想を伝え、話題提供者へのフィードバックと新たな関係性を創るきっかけとなるようにする。

4 広報・参加申込

- (1) 広報
  - ・会報、チラシ、Web、会員からの声かけ、口コミ等、幅広く広報を行う。
- (2) 参加申込
  - ・Web 上に参加申込フォームを設ける。
  - ・2回目以降は、プラットフォーム (Slack) からの申込も可能とする。

## 令和五年度 大会宣言（案）

我々は、長引く新型コロナウイルス感染症に対し、国民一丸となって対策を講じている中、一致団結して教育の質の保障及び教育環境の改善に努めるべく、第五十五回代表委員会を開催し、令和四年度の活動方針を確認した。

宮崎県教育研究連合会は、昭和四十四年に組織を結成して以来、五十年以上に亘り、ひたすら児童生徒の健全な育成に情熱を傾け、本県の教育の充実発展を目指して不断の努力を積み重ねてきた。その地道な取組は、綱領に定める中正不偏の教育の推進に大いに貢献するものである。今後、我々は先輩諸氏が築き上げてきた実績を引き継ぐ中で、時流を的確に捉え、社会の要請に応える教育を創造していくことに矜恃をもって邁進していく所存である。

現在我が国は、複雑で予測困難な時代の到来を迎え、誰一人取り残すことなく、全ての子供たちの可能性を引き出す教育を推進する「令和の日本型学校教育」の構築を進めている。このためには、我々教職員一人一人が社会環境の変化に柔軟に対応し、自らの資質・能力を向上させ、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に推進する必要がある。また、学校における働き方改革を更に進めることにより教育活動を充実させ、将来の我が国を担う子供たちの健全育成に寄与しなければならない。

我々は、教育専門職としての使命と責任を自覚し、自らの資質向上に努め、より質の高い教育を実践するとともに、組織の改革と充実に向けて、なお一層の努力を怠りなければならぬ。このような我々の努力が、多くの教育諸課題の解決につながり、真に宮崎県民からの負託に応えるものとなることを確信している。これらの決意のもと、我々は、ここに次のことを誓う。

- 一、美しい日本人の心を育成し、日本人としての誇りを培う教育を実践する。
- 一、教育専門職としての自覚をもち、高度な専門性と幅広い見識や、豊かな人間性を身に付け、質の高い教育を展開する。
- 一、宮崎の教育に責任をもつ良識ある職能団体として、組織強化と拡大に努める。
- 一、教育諸課題の解決に全力で取り組み、明日の宮崎を担う子どもたちの健全育成に邁進する。

右、宣言する。

令和四年五月二十七日

第五十五回宮崎県教育研究連合会代表委員会

## 宮教研連・デジタルアーカイブ事業 (継続事業)

### 1 目的

宮崎県では、すでに、教職員の大量退職期入っており、毎年、多くの教職員が学校現場を去っている。退職後も再任用等、ベテラン教師が現場に残るケースもあるが、任期には限りがある。一方で、非常に多くの教職員が学校現場に採用されている現状があり、長年に亘って培われてきた無形の教育資産が急速に失われることが危惧される。

そこで、宮崎県教育研究連合会では、本会の特徴でもある、幅広い教職員層から構成されているという特徴を生かし、長年培われてきた無形の教育資産をアーカイブとして残していく事業に取り組むこととした。

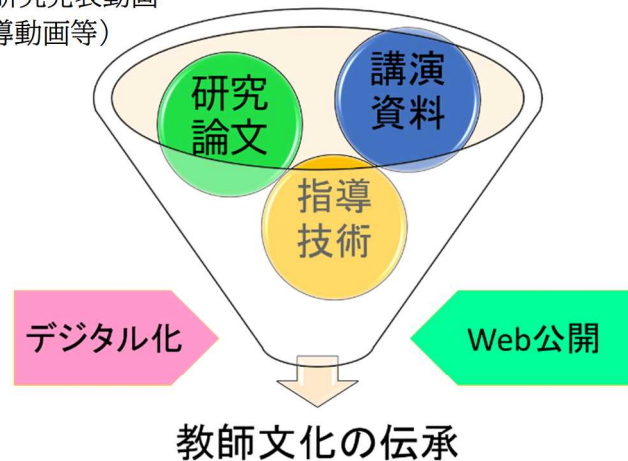
- 指導技術や研究内容など、宮崎県教職員の教育財産を蓄積し、公開することにより、次世代の教師へ引き継いでいく。
- 大幅な世代交代の時期にある今、研究論文等の教育資産を、OJT や OFF-JT 等で活用し、若手教職員の資質向上に資する。

### 2 事業内容

以下の教育資産をアーカイブし、ホームページ等で公開していく。

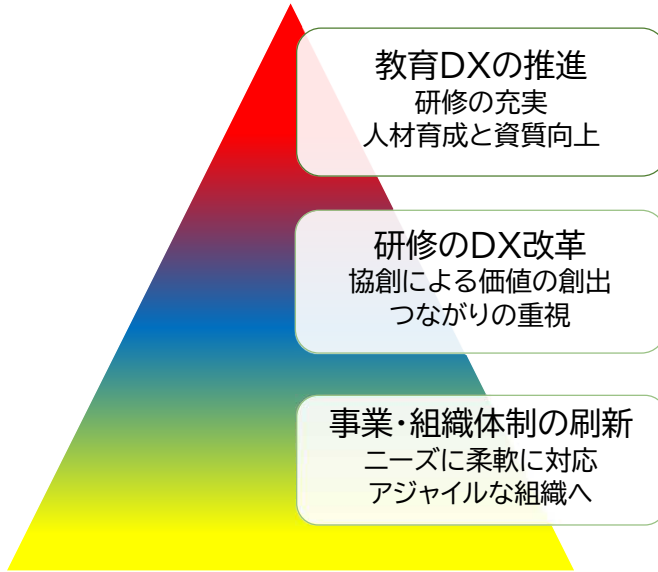
- 本会主催の研修会(過去の分も含む)の講演・講話の動画、資料等
- 本会研究員(過去の分も含む)の研究論文、研究発表動画
- 優れた教師の指導技術やノウハウ(資料・指導動画等)

### 3 デジタルアーカイブイメージ図



諸連絡 (1) 理事長関係 ②

## 宮教研連DX推進計画



### 計画の目的

社会全体が大きくDX化していこうとする中で、私たち宮教研連も、研修のDX化を図り、本県における教育DXを推進する必要があります。

そのためには、関係機関との協創による会員視点の新たな価値の創造とデジタル技術を活用して、研修の改善を進めます。また、宮教研連の強みである人と人とのつながりを大切に、研修満足度の向上に努めなければなりません。

そのためには、会員のニーズに柔軟に対応した事業体制の構築と、我々自身もその存在意義を見直し、組織体制の刷新を進めることが不可欠です。

 宮崎県教育研究連合会

5

## 宮教研連DXの「三本の矢」構想

### 教育のDX

新たな教育の創造:ICT活用と個別最適な学びの実現による学校教育のDX改革

- ←人材育成・資質向上
- ・研究員研究の推進
- ・実践・研究奨励事業
- ・みやざき教文研への諮問・提言
- ・SNSを活用した教育知の蓄積と活用

### 研修のDX

研修の在り方のDX改革

- ・DNAを明確にした研修計画 誰に・何を・どういうActionを！
- ・オンラインニーズ調査
- ・教育委員会等との協創
- ➡新たな価値の創造
- ・新たな研修ニーズの開拓
- ・デジタル技術を生かしたリアル・オンデマンドやハイブリッド研修
- ・人と人とのつながりの重視
- ・研修満足度の向上

### 組織のDX

- 県本部・支会組織のDX改革
- ・DXアプリの活用
  - ・DXを活用した支会との連携強化
  - ・支会組織・運営体制の活性化
  - ・組織強化対策
  - ・会費減免制度、ポイント制度、スタンプラリー制度、会員特典、多様なニーズに応じた対策等

 宮崎県教育研究連合会

6

## 令和5年度 各支会 諸役割分担ローテーション

### 1 代表委員会

| 年度 | 宮崎      | 南那珂  | 都北      | 西諸   | 西都・児湯 | 日向   | 延岡      | 西臼杵     |
|----|---------|------|---------|------|-------|------|---------|---------|
| 30 |         | 議長   | 議長      |      | 大会宣言  | 記録   | 議事録署名   |         |
| 元  | 議長      |      | 大会宣言    | 記録   | 議事録署名 |      |         | 議長      |
| 4  | (大会宣言)  | (記録) | (議事録署名) |      |       | (議長) | (議長)    |         |
| 5  | (議事録署名) |      |         |      | 開会の辞  |      |         | 大会宣言    |
| 6  |         |      |         | 開会の辞 |       |      | 大会宣言    | (議事録署名) |
| 7  |         |      | 開会の辞    |      |       | 大会宣言 | (議事録署名) |         |

- ・原則、オンライン開催のため、役割分担を変更しました。議長・記録は、本部で行います。
- ・開会の辞・大会宣言は、支会長様をお願いいたします。
- ・閉会の辞は、副会長(女性管理職)が行う。
- ・議事録署名は、来場している支会長様をお願いします。来場者がいない場合は、括弧書きの支会長様とメール等でのやりとりをして、行います。

### 2 支会長会・支会理事長会

| 年度 | 宮崎       | 南那珂      | 都北       | 西諸       | 西都・児湯    | 日向       | 延岡       | 西臼杵      |
|----|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 30 | ①議事録署名   | ②議事録署名   | ③議事録署名   | ④議事録署名   | ①開閉会     | ②開閉会     | ③開閉会     | ④開閉会     |
| 元  | ①開閉会     | ②開閉会     | ③開閉会     |          | ①議事録署名   | ②議事録署名   | ③議事録署名   |          |
| 4  | ②議事録署名   | ③議事録署名   |          | ①開閉会     | ②開閉会     | ③開閉会     |          | ①議事録署名   |
| 5  | ③開閉会     |          | (①議事録署名) | (②議事録署名) | (③議事録署名) |          | ①開閉会     | ②開閉会     |
| 6  |          | ①開閉会     | ②開閉会     | ③開閉会     |          | (①議事録署名) | (②議事録署名) | (③議事録署名) |
| 7  | (①議事録署名) | (②議事録署名) | (③議事録署名) |          | ①開閉会     | ②開閉会     | ③開閉会     |          |

- ・役割分担は、支会理事長様をお願いします。
- ・原則、オンライン開催のため、議事録署名は、来場している支会理事長様をお願いします。来場者がいない場合は、括弧書きの支会理事長様とメールでのやりとりをして、行います。
- ・①②③などの数字は、その年度の開催回数を示しています。

### 3 執筆等

| 年度 | 宮崎     | 南那珂    | 都北    | 西諸    | 西都・児湯 | 日向    | 延岡     | 西臼杵    |
|----|--------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 30 | 教育新聞   |        | 創造95号 |       |       | 創造96号 |        |        |
| 元  |        | 教育新聞   |       | 創造97号 |       |       |        |        |
| 2  |        |        | 教育新聞  |       | 創造98号 |       |        |        |
| 3  |        |        |       | 教育新聞  |       | 創造99号 |        |        |
| 4  |        |        |       |       | 教育新聞  |       | 創造100号 |        |
| 5  |        |        |       |       |       | 教育新聞  |        | 創造101号 |
| 6  | 創造102号 |        |       |       |       |       | 教育新聞   |        |
| 7  |        | 創造103号 |       |       |       |       |        | 教育新聞   |

- ・年度により、依頼件数が異なり、この表の通りにならない場合がある。
- ・本部事業に関することや急ぎの依頼の場合は、県広報部で対応する。
- ・執筆依頼内容は、その都度、異なるので、臨機応変に対応する。

## 令和5年度 県外研修予定及び参加の割り当て

研修と交流が目的です。参加者には、研修後に、その内容を広めて頂くようお願いします。

- 1 教研全国大会 8月5日(土)～6日(日) 宮崎市シーガイア  
参加割当数は別紙

- 2 教育シンポジウム 11月18日(土) Web開催  
Web開催のため、割当数なし  
テーマ、内容、未定

- 3 次期リーダー研 8月17日(木)～18日(金) 東京  
全国各単位団体の次期リーダー育成が目的

| 年度 | 宮崎 | 南那珂 | 都北 | 西諸 | 西都・児湯 | 日向 | 延岡 | 西臼杵 |
|----|----|-----|----|----|-------|----|----|-----|
| 30 |    |     |    |    | ○     |    |    | ○   |
| 元  |    |     |    |    |       | ○  | ○  |     |
| 5  | ①  | ②   |    |    |       |    |    |     |

現時点では、対面での開催予定

割当数は未定のため、支会割当を番号で示し、割当数に応じて順に割り振る。

現時点では、本部1、支会1で検討。

- 4 台湾訪問研修 1月3日(水)～7日(日)予定 宮崎出発1月2日

| 年度 | 宮崎               | 南那珂 | 都北 | 西諸 | 西都・児湯 | 日向 | 延岡 | 西臼杵 |
|----|------------------|-----|----|----|-------|----|----|-----|
| 30 |                  |     | ○  |    |       | ○  |    |     |
| 元  | ○                |     |    |    |       |    | ○  |     |
| 4  | コロナ対応のため、県本部で参加。 |     |    |    |       |    |    |     |
| 5  |                  | ①   |    |    |       |    |    | ②   |

一部、旅費の個人負担をお願いします。(国内旅費の一部、及び、共通経費 計3万円程度)

割当数は未定のため、支会割当を番号で示し、割当数に応じて順に割り振る。

現役員・次期役員候補の参加を優先

- 5 全日教連 定期大会 6月11日(日) オンライン開催  
オンライン開催が決定  
宮教研連の動員枠は7名程度(会長、理事長、監査委員、選挙管理委員、運営委員各1+代議員2)  
代議員枠を、本部理事で埋められない場合に、支会にお願いすることがあります。

- 6 全日教連 40周年 躍進大会 令和6年2月24日(土)  
宮教研連の動員枠は未定  
代議員枠を、本部理事で埋められない場合に、支会にお願いすることがあります。

### 7 お願い事項

- ・旅費を節減するため、参加者の人選を迅速に行い、速やかにご報告をお願いします。
- ・台湾訪問を除き、宮崎駅から開催地最寄駅までの旅費と宿泊費の個人負担は原則ありません。  
(自宅から宮崎駅まで、及び、開催地最寄駅から会場までの旅費等の負担は生じます。)
- ・宿泊費に含まれない食事代・懇親会参加費等は自己負担をお願いします。
- ・参加者の日当は廃止しました。

### 8 参加者の報告

報告先:宮教研連事務局 0985-27-4508/070-5416-0833  
jmkc@miyakyoukenren.sakua.ne.jp

報告内容 参加者の氏名、勤務先、住所、性別、年齢、喫煙有無、携帯電話番号、メールアドレス

# 新型コロナウイルス感染症対策に伴う 宮教研連主催研修会等の開催ガイドライン(Ver4.0)

令和5年4月10日改訂  
宮崎県教育研究連合会

## 1 はじめに

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う昨今の国や宮崎県の対応の状況を踏まえ、宮崎県教育研究連合会（以下「宮教研連」と略す）主催の研修会等の開催や運営に関する新型コロナウイルス感染予防対策として留意すべき基本的事項を整理したものである。

本年5月から、新型コロナウイルス感染症の感染法上の扱いが変更になる予定であるが、感染リスクはゼロにならないことには変わりはない。一方で、「感染拡大の防止」と「社会経済活動の維持・再生」の両立を目指すことが重要である。そこで、警戒しつつ、医療のひっ迫が生じるような急激な感染拡大を防ぎ、安全・安心を確保するため、各種研修会等を開催・運営する場合の前提となる感染予防対策に関する基本的事項を定めることとする。

また、本ガイドラインの内容は、今後の国や県の対応方針の変更のほか、感染拡大の動向や専門家の知見等を踏まえ、必要に応じて適宜改訂を行うものとする。

(今回の改訂部: ゴシック文字・下線部分)

## 2 本ガイドラインの適用対象と適用期間

(1) 本ガイドラインが適用される対象は以下とする。(総称して「研修会等」とする。)

- ・ 宮教研連の県本部が主催する諸会議、県本部理事会等
- ・ 同 研修会・研究大会等
- ・ 全日本教職員連盟・日本教育文化研究所主催の会議・研修会等(県外開催分)

(2) 適用期間

本ガイドラインの適用期間は、令和5年度末までとする。なお、感染症の状況に応じて、この期間は、短縮、または、延長することがある。

## 3 感染防止のための基本的な考え方

宮教研連は、利用施設の各種規定を踏まえた上で、研修会等の主催者・運営委員・参加者（以下、「参加者等」という。）への新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、最大限の対策を講ずるものとする。

特に、感染リスクが高いとされる、下記のようないわゆる三つの密の条件を避け、自己への感染を回避するとともに、他人に感染させないように、基本的な感染対策に取り組むものとする。

|   |   |
|---|---|
| ①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）                           | ○基本的な感染対策の徹底<br>感染再拡大を阻止しながら社会経済活動を取り戻していくため、 <u>マスクの着用(任意)</u> 、手指消毒、換気、三密の回避といった基本的な感染対策の徹底を図る。 |
| ②密集場所（多くの人が密集している）                            |   |
| ③密接場面（ <u>肩と肩が触れ合わない程度未満</u> の距離での会話や発声が行われる） |   |

なお、教職員という立場から、仮に感染した場合、所属校やその児童・生徒等に与える影響が非常に大きいことを踏まえ、確実な対策を講ずるものとする。

## 4 研修会等の開催有無に係る対応

感染症の状況は絶えず変化するため、研修会等の開催有無について、以下のような対応をする。

研修会等の開催有無に関して、原則2週前以降の新型コロナウイルス感染症の感染状況をもとに、以下の対応とする。なお、開催に際しては、「5」に示す対策を講ずることとする。

| 警報状況             | 研修会等の開催有無(原則)                                       |
|------------------|---|
| レベル0（持続的な警戒）     | 感染に留意しつつ、開催する                                       |
| レベル1（医療警報）       | 感染に留意しつつ、開催する(開催方法変更も考慮する)<br>(Webinar方式、ライブ・録画配信等) |
| レベル2（医療緊急警報）     |   |
| レベル3（医療非常事態宣言）   |   |
| レベル4（まん延防止等重点措置） | 開催方法の変更（中止・延期、書面開催を含む）                              |

※開催の市町村が隣県と接している場合、隣接する県の状況も、上表に準じて考慮する。



諸連絡 (2) 事務局関係 ①

5 研修会等の運営に際して講じるべき具体的な対策

研修会等の運営に際して、屋内での実施を想定して、以下の対策を行う。

① 総論

○ 感染拡大防止策を徹底することが重要であり、三密を避け、対人距離を肩と肩が触れ合わない程度以上、確保する。

○ 感染防止のための参加者等の制限は設けない。但し、警戒状況がレベル3以上の場合は、会場の収容定員に対し収容率が50%以下とするなどの、参加者数限定対策を行う。

② 参加者等の安全確保、及び、研修会の運営に関する留意事項

○ 来館時(来室時等)に検温等は実施しない。ただし、会場の入り口付近に、アルコール等の手指消毒液を設置する他、受付に、体温計、予備マスク、予備体温計、消毒薬、ペーパータオル、ビニル手袋など必要な対策用品を準備しておく。

○ 発熱(平熱比1度超過)など、風邪等の症状がある参加者には、参加見合わせをお願いする。

○ 感染防止対策として、咳エチケット、手洗い・手指消毒の実施を促す。マスクの着用は、個人の判断とする。ただし、運営スタッフのうち、来場者と1m以内の距離で会話する必要のある者(受付担当者等)は、マスク着用を推奨する。

○ 座席形式は、特に、指定しないが、座席は、肩と肩が触れあわない程度以上の距離を確保する。

○ 人が滞留しないよう動線を確保する。順番待ちの行列ができる場合には、対人距離を確保した整列を促す。また、混雑が予想される場合には、同時に滞在できる人数等を必要に応じ制限すること。

③ イベント中に感染が疑われる者が発生した場合、以下のとおり対応する。

・速やかに、施設関係者に連絡を行い、感染が疑われる者を別室へ隔離する。

・対応する者は、マスクや手袋の着用等適切な防護対策を講じた上で対応する。

・感染が疑われる者が発生した部屋の換気等を行う。

・症状が重篤な場合は、医療機関と相談の上、搬送等の対応を行う。

6 県外で開催される会議・研修に参加する際の対応と具体的な対策

(1) 県外で開催される会議・研修への対応

県外への往来は、訪問先の自治体等の感染状況を踏まえて判断する。特に以下に留意する。

・訪問先の自治体における感染の発生状況や感染防止対策等をHPなどで確認する。

・当日でも発熱等の風邪症状がある場合は、見合わせる。

(2) 県外で開催される会議・研修に参加する際の具体的な対策

県外との往来に当たっては、基本的な感染防止対策を徹底した上で、十分に注意する。

・参加前、参加中、参加後数日間の健康観察(検温・体調確認、自己管理)

・参加中の基本的な感染対策(自己管理)

・不織布マスク、携帯消毒スプレー、除菌シートの支給(参加者からの希望による)

・発熱、嗅覚異常等の体調異変が生じた場合の用務見合わせ、及び、医療機関等受診・相談

・参加前・後のPCR検査・抗原検査等については、主催者等の指示による。

令和5年度 宮崎県教育研究連合会主催事業の実施方法について

令和5年4月10日 改定

| 事業名                               | 宮崎県の警戒レベルと実施方法 |                |              |                |                  |                    |
|-----------------------------------|----------------|----------------|--------------|----------------|------------------|--------------------|
|                                   | —<br>警戒なし      | レベル0<br>持続的な警戒 | レベル1<br>医療警戒 | レベル2<br>医療緊急警戒 | レベル3<br>医療非常事態宣言 | レベル4<br>まん延防止等重点措置 |
| 支会長会<br>／支会理事長会<br>代表委員会<br>理事会 他 | 対面/Web         |                |              |                |                  | 書面                 |
| 教師力向上セミナー<br>／スクールマネジメント研修        | 対面/Web         |                |              | Web            |                  | Web/自粛             |
| 研究員研究会<br>／提案検討会                  | 対面/Web         |                |              | Web            |                  | Web/自粛             |
| 宮教研連のつどい                          | 対面/在宅          |                |              | 在宅             |                  | 在宅/自粛              |
| 教員採用模試                            | 対面/在宅          |                |              | 在宅/自粛          |                  | 在宅/自粛              |
| 教員採用二次面接                          | 対面/在宅          |                |              | 在宅/自粛          |                  | 在宅/自粛              |
| 全国大会運営委員会                         | 対面/Web         |                |              |                |                  | 書面                 |

## Zoomアカウントの支会での使用について

宮教研連本部では、新型コロナウイルス感染症の拡大への対応のため、Zoomのアカウントを年間契約しております。しかし、県本部でも、毎月、数回の使用にとどまっています。そこで、せっかく、有料で契約しますので、有効に活用するため、以下のような要領で、県本部が契約したアカウントを、ご希望の支会等で利用できるように致します。

### ○ 利用規定

- ・ 利用は、県本部の利用に支障のない範囲で行います。利用は4時間以内です。
- ・ 利用できるのは、以下の通りとします。私用には使えません。
  - ・ 支会主催の研修や会議等(回数の制限なし)
  - ・ 会員である管理職が代表者を務める研究団体が主催する研修会等(各団体年2回以内)
- ・ 利用には、料金は頂きません。ただし、回線使用料等、経費は、各支会負担です。
- ・ 接続確認後、ホストを支会に委譲します。その後、県本部は回線を切る場合があり、途中、不具合があっても対応はいたしません。
- ・ 接続や使い方等への技術的支援はできません。

### ○ 利用手順

#### ① 利用予約

利用日時を宮教研連事務局へ電話で予約してください。先着順(県本部の利用を優先)に受け付けます。予約確定後、申込書を提出ください。

#### ② ミーティングIDとパスワードの連絡

利用日の1週間前までに、ミーティングIDとパスワード、及び、URLを連絡します。

#### ③ ミーティングの開始

利用時間30分前までに、県本部の方でミーティングを開始します。

開始後、主催者へ電話連絡を行い、ミーティングに入ってください。

主催者がミーティングに入ったことを確認後、ホストを委譲します。

#### ④ ミーティングの終了

ミーティングが終了後、宮教研連事務局に、終了したことをご連絡ください。

## 宮教研連 Zoom 利用申込書

|         |                  |                |    |      |    |   |
|---------|------------------|----------------|----|------|----|---|
| 支会名     |                  | 受付日時<br>(本部記入) | 令和 | 年    | 月  | 日 |
| 担当者名    |                  | 電話番号           | —  | —    |    |   |
| メールアドレス |                  |                |    |      |    |   |
| 利用日時    | 開始: 令和 年 月 日 時 分 |                |    | 利用時間 |    |   |
|         | 終了: 令和 年 月 日 時 分 |                |    | 約    | 時間 | 分 |
| 利用人数    | 約 名              | 主会場            |    |      |    |   |
| 利用目的    |                  |                |    |      |    |   |
| その他     |                  |                |    |      |    |   |

諸連絡 (2) 事務局関係 ③

各支会からの提出物等について

宮教研連事務局

各支会へ各種の提出部をお願いしております。年度初めで、大変お忙しいと思いますが、できるだけ期限に間に合わせるようお願い致します。

すでに、期限が過ぎているものもございりますが、未提出の支会は至急御提出くださるようお願い致します。

- 支会長・支会理事長・会計・研修部長・運営委員等のメールアドレスのご報告を至急お願いします。郵送料節約のため、連絡にメール等を使いますので、ご協力下さい。
- 会員名簿については、これに基づいて、県への負担金(会費)をご請求致します関係から、できるだけ早くご提出をお願いします。加入年数についても、確認をお願いします。これに基づいて、会費減免を行います。
- 支会長・理事長様の顔写真は、会報に掲載するものですので、宜しくお願い致します。

|    | 項 目                    | 締切(当初予定)                                | 備考     |
|----|------------------------|---|--------|
| 1  | R5 支会長・理事長名簿           | R5 年4月14日(金)                            |        |
| 2  | R5 支会役員名簿<br>(会計・研修部長) | R5 年5月 1日(金)                            |        |
| 3  | R5・R6 研究員候補者名簿         | R5 年4月14日(金)                            |        |
| 4  | R5 表彰者候補者名簿            |   |        |
| 5  | R5 会員名簿(学校シート)         | 支会締切:R5 年5月19日(金)<br>県 締 切:R5 年5月26日(金) |        |
| 6  | R5 支会長・理事長の顔写真         | R5 年5月19日(金)                            |        |
| 7  | R4 研究員 研究論文            | R5 年5月20日(土)                            | 研究員会持参 |
| 8  | R5 研究員 研究計画書           | R5 年6月23日(金)                            |        |
| 9  | 教育研究全国大会発表資料           | R5 年6月 7日(水)                            | ※印刷原稿  |
| 10 | 教育研究全国大会運営委員名簿         | R5 年5月 1日(月)                            |        |
| 11 | 教育研究全国大会参加者名簿          | R5 年6月12日(月)                            |        |

令和5年5月8日

会員各位

宮崎県教育研究連合会  
会長 永井 章造  
(公印省略)

宮教研連広報メールグループ (MKKR-MG) への加入について (ご案内)

時下 会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、かねてより、宮崎県教育研究連合会 (以下「宮教研連」と略す) 主催の各種事業にご参加、ご協力頂き、深く感謝申し上げます。

さて、宮教研連では、様々な会員の皆様のニーズに対応するため、各種の研修会を毎年計画し、開催しております。しかしながら、県レベルでの研修会等の情報を会員の皆様に広くお伝えするには時間がかかるなどのため、これらの情報が皆様に行き渡っていないなどのご意見も頂いております。

これまでも広報誌やチラシや、ホームページなどで情報発信に努めてきたところではございますが、更に積極的な情報発信を行うため、下記の通り、宮教研連広報メールグループを立ち上げ、会員お一人お一人に直接情報が届く仕組みを構築したいと思います。

つきましては、多くの会員の皆様に、宮教研連広報メールグループへご参加下さるよう、ご案内申し上げます。

なお、宮教研連では、今後も様々な研修活動を推進して参りますので、引き続き、ご理解とご支援、並びに、研修会へのご参加等よろしく申し上げます。

記



- 1 名称 宮教研連広報メールグループ (略称「MKKR-MG」)
- 2 管理者 宮崎県教育研究連合会 会長
- 3 運営者 宮崎県教育研究連合会 広報部
- 4 内容 宮教研連・全日本教職員連盟等が主催する研修・会議等の開催・参加募集のご案内  
全日本教職員連盟共済会関係の各種保障・保険等のご案内 その他
- 5 個人情報の管理等
  - ・原則として、お預かりする個人情報は、会員の皆様のメールアドレスのみといたします。申込の際には、メールアドレス以外の個人情報は記載しないようお願いします。
  - ・お預かりしたメールアドレスは、宮教研連広報メールグループの運用のみに利用します。特別の場合を除いて、第三者等に提供することはありません。
- 6 加入方法 裏面をご覧ください。なお、申込から利用までに、1週間程度を頂く場合がございます。お申し込みから1週間以上経過しても、連絡が来ない場合には、お手数ですが、宮教研連事務局へお問い合わせください。
- 7 連絡先等 宮崎県教育研究連合会 事務局 〒880-0027 宮崎県宮崎市西池町 9-8 校長会館 2F  
TEL&FAX 0985-27-4508 携帯 070-5416-0833  
Mail [jmkc@miyakyoukenren.sakura.ne.jp](mailto:jmkc@miyakyoukenren.sakura.ne.jp) または [mkk.mlist@gmail.com](mailto:mkk.mlist@gmail.com)

## 宮教研連広報メールグループ(MKKR-MG)への登録方法

宮教研連広報メールグループ(MKKR-MG)は、「GoogleGroups」というサービスを利用していますので、登録者が Google アカウントを持っていない場合と持っている場合で、登録方法が異なります。

### 1 Google アカウントを持っていない場合

#### (1) MKKR-MG 管理者へメールを送る

グループのメールを受信しようとする PC や携帯端末から、MKKR-MG 管理者(mkkr.mlist@gmail.com、右のQRコード)へメールを送ってください。タイトルは、わかりやすく「宮教研連 MG 参加希望」としてください。また、内容には、なお、個人情報保護の観点から、氏名・所属名等、個人が特定できる情報が含まれる内容は、書かないようお願いします。



#### (2) MKKR-MG 管理者から登録されたとのメールが届く

メールを送ってから、最大1週間以内に、『グループ「宮教研連 広報メールグループ」に追加されました』というメールが届きます。これで、登録は完了です。

### 2 Google アカウントを持っている場合

上記1と同様の方法で登録することができます。ご自身の Gmail から MKKR-MG 管理者へメールをお送りください。

または、以下のように MKKR-MG グループに、直接メンバー登録を申し込むこともできます。

#### (1) GoogleGroups のサイトへアクセスし、自分のアカウントでログインする。 [https://groups.google.com/forum/#!/forum/mkkr\\_kouhou](https://groups.google.com/forum/#!/forum/mkkr_kouhou) → にアクセスします。

#### (2) メンバー登録を申し込む



### 宮教研連 広報メールグループ

このグループを表示して参加するには、メンバーになる必要があります。  
メンバー登録を申し込むか、オーナーとマネージャーに連絡します。



「宮教研連 広報メールグループ」グループへの参加申し込み

自分の表示名:

 @gmail.com 編集

Google プロフィールにリンクし、投稿に自分の写真を表示する 

メンバーシップに使用するメール: @gmail.com

メール配信設定: メッセージごとに通知する (1日1件未満) ↓

トピックを投稿した時に、自動的にメールでの更新情報に登録する

このグループの他のメンバーは、あなたのメールアドレスを確認して、それを元にあなたの Google プロフィールを見つけることができます。このグループに参加すると、グループで共有しているリソースにアクセスできるようになります。詳細。

マネージャーに追加情報を送信するには、下のテキストボックスに入力してください。

登録をお願いします。

**このグループへの参加を申し込む** キャンセル

#### (3) MKKR-MG 管理者から登録されたとのメールが届く

申込を行ってから、最大1週間以内に、『グループ「宮教研連 広報メールグループ」に追加されました』というメールが届きます。これで、登録は完了です。